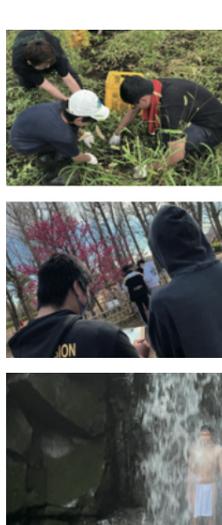


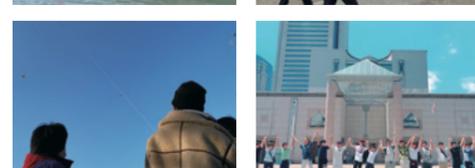
不登校リスタートジャパン リスタスクール



子どもたちの未来と家族の未来を
私達が創造するいつだって
家族は1つになれる



幅広い交流が
笑顔を取り戻す



温かい思い出が
心を成長させる



1 全寮制サポート

- ・自分を見つめ直して欲しい
- ・自律心を高めて欲しい
- ・母子分離の必要がある



共同生活で自分を見つめ直す
詳しくは次ページ～

子どもの問題に対して「様子を見ましょう」とアドバイスをもらったり「時が解決してくれるかも」と考えてはいませんか？子どもは良い習慣性にも悪い習慣性にも染まりやすいからこそ、時が経てば経つほど問題が大きくなっていくケースが多くあります。そのため私たちは全寮制サポートが最短で有効な更生改善の方法の1つだと考えています。有効的な環境の変化、親子分離をすることで短期での更生改善が叶います。

2 訪問サポート

- ・なるべく家庭内で解決したい
- ・第三者との交流を持ちたい
- ・入寮するかどうか迷っている



「行き渋りや五月雨登校などの家庭内問題初期の段階のお子様や親の言葉が聞き入れにくくなったお子様に対して、家庭訪問を行い本人へアプローチさせていただきます。現状の本人の問題意識や改善意識、家庭の中での緊張感を取り戻すことで学業復帰や家庭復帰を望めます。また家庭全体を見直すキッカケづくりにも。」

安心のリス タメソッド サポートシステム

子どもの社会復帰に大切な
そして自分は愛されていると実

無条件の自信を得
再び起き上がる
子どもを

は第三者による温かい愛情
感することで自尊心が高まる

で転んだとしても
力を獲れるように
導きます

3 通所サポート

- ・家庭内で問題はないが不登校
- ・同じ年頃の子達と交流してほしい
- ・どこかに通う習慣を継続してほしい



週3通う
午前の学習だけ通う
通所ペースは人それぞれ

「まずは学校復帰の前に、子どもたちの“通う”というサイクルを取り戻したいご家庭に適したサポートです。短時間でも、子どもたちに達成させるという経験値を与えます。通えなくなった場合も、様々なサポートシステムがあるからこそフォローをさせていただきます。」

4 留学サポート

- ・視野を広げ新しい自分に出会う
- ・語学力を身につける
- ・新しい交流が心を大人にさせる



話題の留学先
シンガポール
フィリピン

「海外に留学し語学を身に付けることで世界観が大きく変わり、不登校のブランクを上回る大きなチャンスと自信を身に付けてくれます。まずは留学へのモチベーションアップから目標設定、準備期間のサポートも手厚く行います。またドロップアウトも多い留学ですが、私たちは“達成させる留学”をするために様々なサポートを準備しています。」

5 ひとり暮らしサポート

- ・一人暮らしの不安を解消
- ・家から出て自立してほしい
- ・社会から孤立させない



「現代の日本の大人の引きこもりとなる多くのケースが親との同居です。2023年より成人の年齢が18歳に引き上げられました。そんな中、私たちは早い段階での自立を推奨しています。自立支援の中で一人暮らしが成立するサイクルを身に付けられるようサポートし、安定するまで定期的に家庭訪問なども行います。就労支援も可能です。」

6 保護者サポート

- ・保護者の味方
- ・安心して子育てできる
- ・子育ての悩みをサポート



子育てを通じて
親も成長する

「過去を振り返るところから、親御様に何が不足していたのか、またどういった対応が必要だったのか等を1つずつ丁寧に考えさせていただき、その内容をヒントに今後の子どもたちへの向き合い方をレクチャーさせていただきます。伊藤幸弘からのサポートも可能です。」

全寮制サポート

心に元気溢れる共同生活



POINT 1

抜群の立地「下北沢」

- ・安心の24時間体制の男子寮
- ・あえて都心で社会性を養う
- ・通学時の幅広い在籍校への路線利用

24時間管理体制のため都心でありながら安心できる環境を用意しています。また商店街含む地域からも理解を得れているため幅広い交流を通じお子様の社会性を育めるのも特徴の1つです。



最寄り駅 小田急線 下北沢駅 徒歩5分

POINT 3

規則正しい生活



- ・生活リズム改善
- ・フリータイムでゲームも外出もOK
- ・習い事や塾にも通えちゃう

最初は寮のスケジュールやルールに戸惑いますが丁寧な入寮ガイダンスや寮生同士で教え合うことで多くの子どもがすぐに環境適応できるのでご安心ください。またフリータイムを利用してスポーツジムや塾に通えるのも特徴です。

POINT 2

共同生活で心を育む

- ・みんなでご飯
- ・みんなで掃除
- ・ただいま、おかえり

家族で暮らす一員の自覚を培うため寮内は分担、自室は自分で清掃をします。また食後のお皿拭きなど生活する力、協調性を養うことができます。



男子寮 施設概要

1F
リビング
洗濯機3台 乾燥機3台 完備

2~3F
個室数10部屋(各部屋2~4人)
トイレ数4 バスルーム3 洗面台3

POINT 4

充実のプログラム

- ・運動で体をつくる
- ・学んで知識を得る
- ・イベントで思い出を作る

多種多様のプログラムを平日14~16時に実施、種類も多く取り揃えています。さまざまな経験を通じて興味や得意を見つけ自信に繋がられるサポートを提供しています。



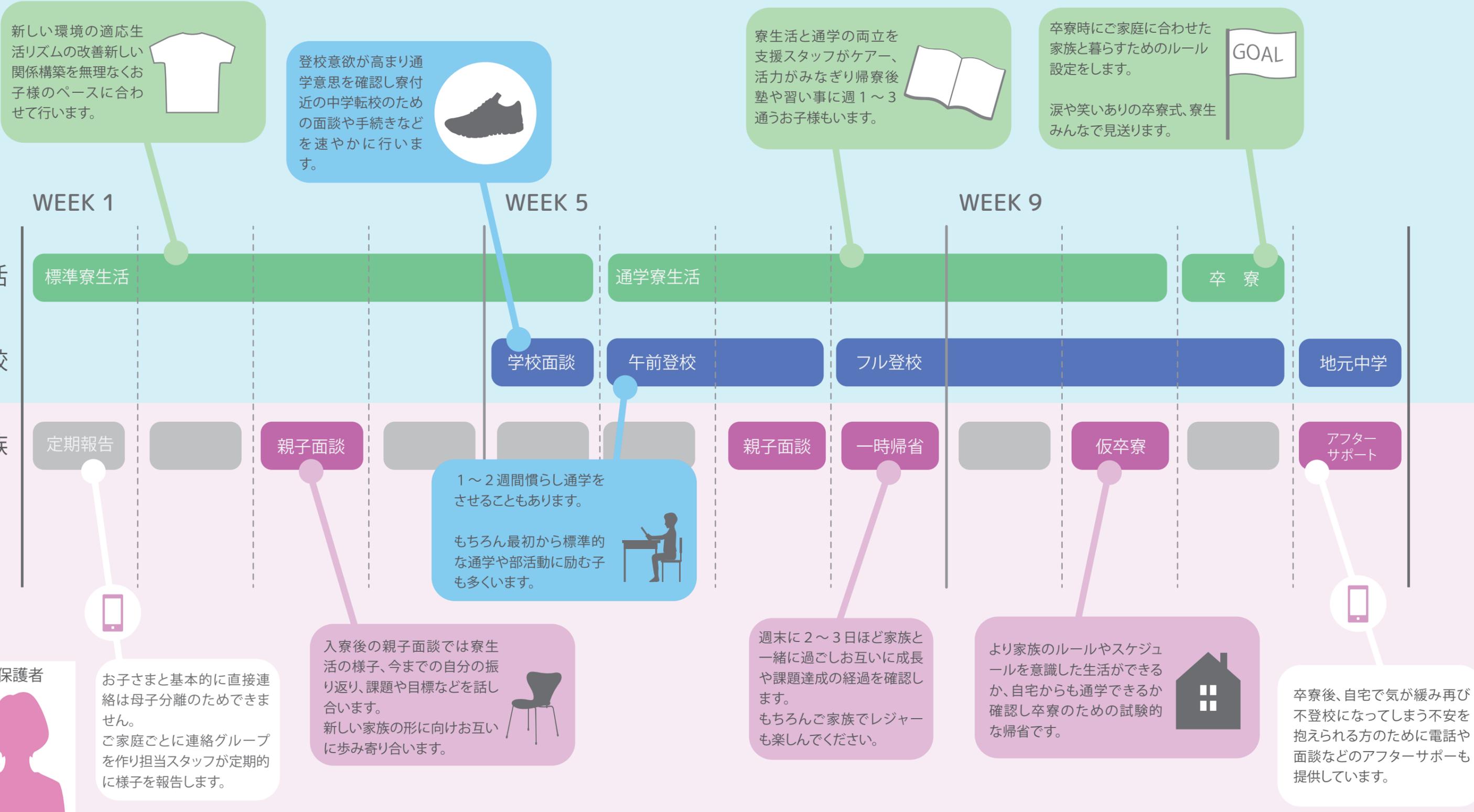
入寮後ロードマップ



ケース
 中学2年生
 中学1年夏休み明けから対人問題で不登校
 親の希望 学校に復帰してほしい

お子さまやご家庭の状況によって入寮期間は変わります。

学校が公立か私立か、お住まいの地域、親子関係の悪化具合、子どもの性格や特性なども考慮し支援計画をそれぞれ見立てます。

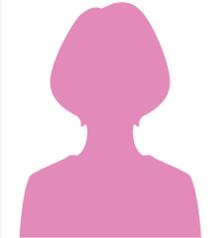


生活

学校

家族

保護者



お子さまと基本的に直接連絡は母子分離のためできません。ご家庭ごとに連絡グループを作り担当スタッフが定期的に様子を報告します。

入寮後の親子面談では寮生活の様子、今までの自分の振り返り、課題や目標などを話し合います。新しい家族の形に向けお互いに歩み寄り合います。



1~2週間慣らし通学をさせることもあります。

もちろん最初から標準的な通学や部活動に励む子どもも多くいます。



週末に2~3日ほど家族と一緒に過ごしお互いに成長や課題達成の経過を確認します。もちろんご家族でレジャーも楽しんでください。

より家族のルールやスケジュールを意識した生活ができるか、自宅からも通学できるか確認し卒寮のための試験的な帰省です。



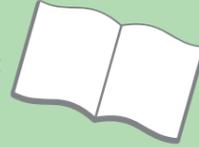
卒寮後、自宅で気が緩み再び不登校になってしまう不安を抱えられる方のために電話や面談などのアフターサポートを提供しています。

GOAL

卒寮時にご家庭に合わせた家族と暮らすためのルール設定をします。

涙や笑いあいの卒寮式、寮生みんなで見送ります。

寮生活と通学の両立を支援スタッフがケア、活力がみなぎり帰寮後塾や習い事に週1~3通うお子様もいます。



登校意欲が高まり通学意思を確認し寮付近の中学転校のための面談や手続きなどを速やかに行います。



新しい環境の適応生活リズムの改善新しい関係構築を無理なくお子様のペースに合わせて行います。



WEEK 1

WEEK 5

WEEK 9

標準寮生活

通学寮生活

卒寮

学校面談

午前登校

フル登校

地元中学

定期報告

親子面談

親子面談

一時帰省

仮卒寮

アフターサポート

ここが違う、支援ひと工夫

どのフリースクールを選んでいいのかわからない方も多くいます。当校が特別に取り組んでいる8つの「支援ひと工夫」をまずはご覧ください。



GOOD
1

安全な電子機器教育

- ・安全な使用ルール
- ・ネットリテラシー教育
- ・禁止ではなく共存する力を養う



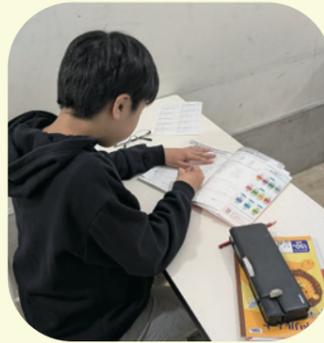
ゲームやネットもできると驚かれる方もいますが生活で避けることのできないものを禁止するのではなく共存する力、ルールを守る力、自制心を育むサポートを提供しています。

GOOD
3

個別指導学習

- ・学習スタッフの個別指導
- ・得意を伸ばし苦手を補強する
- ・子ども同士で高め合う学習意欲

寮に完備している学習ルームでは夜の学習も行っています。個人の希望で自由に参加できますが多くの寮生が夜学習を試験や検定勉強、宿題のために利用しています。



GOOD
2

寮から通学も可能

- ・最寄りの学校に転校、通学
- ・通学路を一緒に覚える引率サポート
- ・在籍校との連携で出席認定



徒歩10分の学校に転校し寮から通学、はたまた電車で在籍校に通学する小中学生の寮生もいます。また付近の通信制高校に転学し通学する高校生もいます。

電車通学の場合、寮のキッズフォンを携帯するため安心

GOOD
4

カウンセリング

- ・安全に気さくになんでも話せる
- ・前に進む課題を一緒に見つける
- ・レポートで子どもの心がわかる

国家資格保有カウンセラーが月に1度子どものお話を守秘義務のもと伺います。心をスッキリさせ、課題や目標を見つけ前へ進むメンタルサポートを提供しています。



カウンセリングレポート

本人の許可範囲で話した内容、カウンセラーから見た本人やご家族へのアドバイスなども記載しています。

まだまだ続く、支援ひと工夫

GOOD
5

定期親子面談

- ・ 家族再生の歩み寄り
- ・ 面談後は一緒にお出かけ親子の時間

個人差はありますが入寮から1ヶ月ほどで第一面談を行います。冷静にこれまでの伝えられなかった気持ちを通じ合わせると同時に家族や自己課題を認識し家族再生へ向かいます。

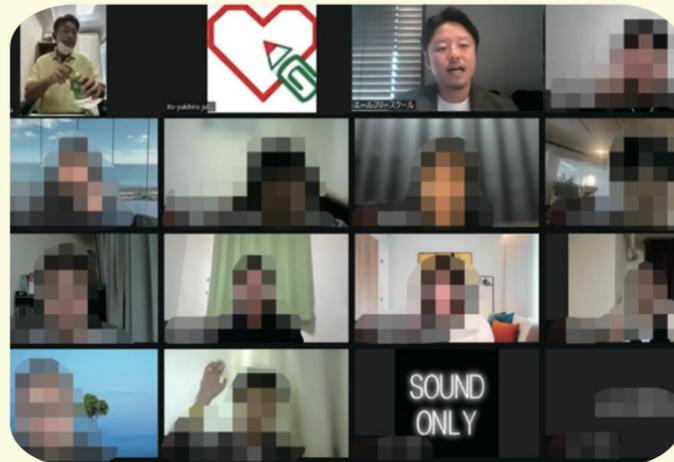


GOOD
6

保護者コーチング

- ・ 親も学び、より良い環境作り
- ・ 親が変わると子も変わる

私たちがお子さまと関わる中で、それぞれの特性や家庭環境を理解し、各担当者よりご家族に合わせた適切なお子さまとの向き合い方や保護者様のスタンスなどをコーチングいたします。

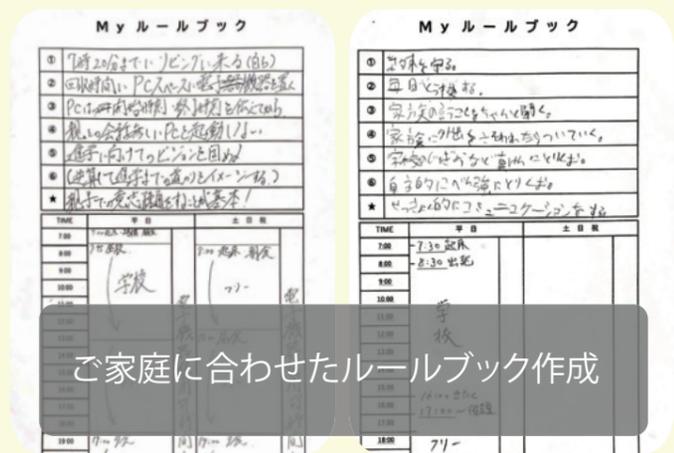


GOOD
7

卒業後アフターサポート

- ・ 卒業後も安心のテレサポート
- ・ 信頼できる大人との約束

卒業後に再び不登校になってしまわないか心配される方ももちろんいます。苦楽を共にした信頼できるスタッフが遠隔、対面での通学やご家庭でのサポートをします。



Q & A

Q 子どもの様子はどのように知ることができますか？

入寮してすぐに、塾長や寮長、学習リーダー、生活担当スタッフと本人をサポートするメンバーと保護者様を含んだグループLINEを作成させていただきます。

生活や学習の状況、お写真による様子の共有、また必要な事務連絡も全てLINEでのやりとりを推奨させていただいております。

在寮中に気になることがあればお気軽にLINEにてご質問を承ります。なお、親子関係の新たなカタチが出来上がるまでは、皆様に直接的なお子様とのご連絡は控えていただいております。

Q 食事のどのような内容ですか？

栄養士監修のもと、栄養バランスや彩りの良い献立を作成しています。

また季節によって旬の食材を使った献立を取り入れたり、お誕生日の日には本人のリクエストに沿った献立を計画しています。

ブログにも1か月に一度ほど食事のお写真を一部アップしていますので是非ご覧ください。

Q 現在通院している病院などは引き継げますか？

通える圏内の病院であれば通院可能です。

また通院に不安がある子はスタッフも付き添います。

さらにこれまではなかなか行きたがらず受診できていない病院についても、ご要望があればこちらから促し、受診や治療へ繋げていきます。

Q いじめや喧嘩はありませんか？

まず「いじめは絶対に許さないこと」また「喧嘩は起こって当然であること」が私たちの前提です。

いじめや喧嘩が起きた場合は事実を把握し、当事者と向き合いながら振り返り、問題解決や仲直りに繋がります。

学校や社会でも起こり得る出来事を寮に在る間に経験し、その出来事に対する対処法や意識を学んでもらうことが必要だと考えます。

Q 入寮の期間はどのくらいですか？

基本としては3〜6ヶ月の在寮を推奨しています。

お子様の状況によりませんが、生活サイクルの安定化や学習状況、学校への意識、家族との関係性など様々な観点から本人を見定め、同時に定期面談の中で保護者様にも直接本人の成長を感じてもらいながら卒業の時期をご一緒に決めていきます。

もちろん長期休みのみの短期的なご要望や、家庭のご事情による一時的な入寮など、柔軟に対応させていただきますので、お気軽にご相談ください。

Q お小遣いはどのようになっていますか？

基本的には保護者様から、年齢に沿ったお小遣いの支給をお願いしております。

外出時間がありますので、その際に飲食代や遊覧費に充てて使用します。中には貯金をして欲しいものをご購入する計画を立てる子も居ります。

お金の設計を立てながら、お小遣いの範囲内で使用していく教育をさせていただきます。

Q 男子と女子は別寮ですか？

はい、別寮になり、基本的には活動も別々で行っております。

性別に沿ったサポートスタッフが配置されており、それぞれのお子様に合わせて環境をご用意させていただきます。

Q 家に戻ってきてしまったりしませんか？

当スクールは自由がある分、やはり自宅に戻ってしまう可能性はゼロではありません。

ただこのタイミングも含めて更生改善の適所であると考えており、「嫌なことから逃げてどうにかなる」という成功体験をさせるのではなく、本人にとっての苦難を乗り越え、達成した後の景色を見せるまでが私たちの使命であると考えます。

ご自宅に戻ってしまった場合は再びお迎えに向かい、本人が納得するまでアプローチを行いますのでご安心ください。

支援スタッフ紹介

「第三者の愛情を注ぐ温かい大人たち」

代表 佐野 英 誠

はじめまして、リスタスクール代表の佐野です。

これまで多くのご家庭と向き合いながら、子どもたち、そして親御さんの声を聞いてきました。不登校や家庭内の問題は、決して子どもだけの課題ではありません。私たちは、お子様の改善をきっかけに、家族全体のバランスを整えていく支援を大切にしています。

子どもが変わり始めると、家庭の空気が少しずつ変わり、親御さんの表情も変わっていきます。そして私はお母さんのゆとりこそが、家族のいちばんの資本だと考えています。

親御さんが安心できる環境があつてこそ、子どもは前に進む力を取り戻していきます。リスタスクールでは、子ども一人ひとりと向き合うと同時に、ご家庭全体を支える伴走型のサポートを行っています。ご家族がもう一度前を向いて歩き出せるよう、私たちは寄り添い続けます。

メディア実績 フジテレビ「居場所をください」出演

著書 ゲーム依存から子どもを取り戻す

寮での共同生活を通してゲーム依存の子ども達の現状と依存状況からの脱却までを綴る、現代の親の必読書



生活管理スタッフ

私たちは、子どもたちの毎日の生活のすぐそばで関わっています。

一人ひとり性格や得意・苦手は違いますが、「やってみる」「続けてみる」経験の積み重ねが自信につながっていく姿を見守っています。

必要以上に手を出さず、困ったときには必ず支えます。



学習スタッフ

私たちは、子どもたちのすぐそばで日々の学習を見守っています。

つまずきやペースは一人ひとり違いますが、小さな「できた」を重ねることで自信が育っていく姿を大切にしています。

勉強だけでなく、「やってみよう」という気持ちを育て、今日の一歩が自信につながるよう、これからも学びに寄り添っていきます。

調理スタッフ

子どもたちの成長を支える大切な土台は、毎日の食事だと考えています。

元気に動く力も前向きな気持ちも、食事から育まれます。

寮では栄養や体調を考え、一人ひとりを思い浮かべながら愛情を込めて食事を作っています。毎日のごはんで、体と心を支えていきたいと思っています。



アシスタントスタッフ

高校生以上であればスタッフのお仕事を手伝うアシスタントスタッフとして就労することができます。

模範生として認められ希望があれば、学業に支障が出ない範囲で就労できます。

みんなのお兄さんとして生活面のサポートを行います。



専属カウンセラー

荒木 信雄

不登校支援に15年以上携わり、国家資格キャリアコンサルタントとして子どもたちのカウンセリングやキャリア教育を担当しています。

一人ひとりの気持ちに丁寧に耳を傾け、心の安心を育みながら、自分の力で前に進めるよう支援しています。



寮長
松岡 弘樹

子どもたちからは「スマイル寮長」と呼ばれていますが、優しいことばかりをかけるタイプではありません。

やるときはやる、ダメなものはダメと、必要なことはきちんと伝えます。

それでも本気で向き合うのは、子どもたちの力を信じているからです。この場所での時間が、自信となり次の挑戦への土台になることを願っています。

寮長
村本 匠

寮での生活は、守られるだけの場所ではなく、自分の力で一歩踏み出す練習の場だと考えています。

失敗やうまく行かない日もありますが、自分で決めて動いた経験は必ず自信になります。

私たちは必要な時だけ支え、役割や仲間との関わりを通して、社会へ向かう土台を育てています。

「自分でできた」と感じる瞬間をこれからも届けていきます。

学習責任者
千葉 光一

学習面で大切にしているのは、まず安心して学びに向かえる土台をつくることです。

生活リズムや学習習慣を整えながら、一人ひとりの状態や気持ちに合わせて、無理のないペースで学びを進めていきます。

必要に応じて学校とも連携し、進路や今後についても一緒に考え、学校復帰だけを目的にするのではなく、その子らしい次の一歩を学習面から支えていきます。

サポートマネージャー
竹本 由香子

わたし自身、思い返せばたくさん愛に囲まれて育ってきました。そんな中でも極めて強く感じるのは「家族」の愛です。

道を逸れそうになった過去もありました。ですがその度に家族からの愛によって、最適な道を歩めたと思っています。

そんな大事な家族の愛を繋ぐ架け橋になれるように、1つでも多くの家族が愛に溢れるように、全力でサポートしていきます。

入寮までの4STEPS



STEP 1 無料電話・メール相談

まずはお気軽にお悩みやご状況を専門スタッフにお聞かせください。



STEP 2 保護者のみとの面談

入寮、訪問サポートなどご家庭にあったサポートプランをご提案いたします。入寮の具体的な不安等もお話ください。



STEP 3 お子さまへのアプローチ

専門スタッフが指定日時にご自宅に訪問し安全を配慮した上でお子様にアプローチを開始します。



STEP 4 入寮

入寮希望の場合、自らの意思で判断できるように話し合い、その日のうちにスタッフと共に寮へ出発します。

ご相談もご質問も
まずは事務局まで
ご連絡ください

お悩みダイヤル

03-3481-0038

info@ito-juku.jp

HP



BLOG



LINE

